

「なによりも大いなる方イエス」 マタイ12:22～50 p23

救い主である主イエスは、どんなときでも憐れみを第一のされる方であり、批判やさばきを喜ばれる方ではない。主イエスが救い主であることを認めようとしないパリサイ人たちは、敵対心を持って、主イエスは悪魔の力で悪霊を追い出しているとさえ言い出すようになった。しかし主イエスは、彼らにご自分がどのような方であることを示され、その中で、人間の知り得ない霊の世界についても教え、警告を与えて下さったのである。そして、大いなる主イエスは天の父なる神のみこころを信じて行う者を、ご自分の家族だと宣言して下さるのである。

[聖書の学び]

ベルゼブルとは、軽蔑の意味をこめた、悪霊の頭であるサタン(サタン)の別名。
ペリシテ人の神バアル・ゼブ(蠅の主)から出たことば。

I、悪魔より大いなる方、主イエス (マタイ12:22～37)

1、主イエスが悪霊に憑かれた人を癒されたとき、人々は主イエスが「ダビデの子」≡救い主ではないかと言いましたが、パリサイ人たちは何と言いましたか。(v24)

2、主イエスがサタン(ベルゼブル)の力で悪霊を追い出しているという者に、主イエスはどのように反論されましたか。もしそうなら、サタンは分裂している事になります。
(v25、26)

①主イエスはだれによって、悪霊どもを追い出しておられるのでしょうか。(v28)

②強い者の家財は、さらに強い者が強い者を縛り上げなければ奪い取ることはできない。
(v29)

強い者 = サタン

さらに強い者 = 御霊

御霊の働きを、悪魔の働きとする者は、神に逆らう冒涇とされ、赦されない。

3、私たちの内側の心に問題がありますが、心の姿は何によって現れるのでしょうか。

① 心の善し悪しは… 実る果実によってわかる (v33) ———— 自分の言葉

② 良い心に満ちた人 = 良い物が入った倉(心)を作る ———— 良い物を出す (v35)

悪い心に満ちた人 = 悪い物が入った倉(心)を作る ———— 悪い物を出す

II、なによりも大いなる方、主イエス

(マタイ12:38～45)

1、主イエスはまずヨナのしるしを示されました。
ヨナは旧約聖書最大の預言者です。

神に従わなかった預言者ヨナは海に投げ込まれ、死ぬ寸前に、大魚に飲み込まれ、三日三晩魚の腹の中で悔い改めた後、二ネベの海岸に打ち上げられた。彼の伝道により二ネベの住人全て悔い改め、神を信じた。ヨナ書1～3章 旧1577

①ヨナのしるしとは何でしょうか。(v40)

②これは主イエスに起きることについての預言です。主イエスの上に起きた三日三晩の苦しみとは何のことでしょうか。

③主イエスはヨナに勝る方です。主イエスはどれほど素晴らしい方でしょうか。(v41)

ヨナの宣教により、敵国アラムの首都二ネベの王から乞食、奴隷に至る12万人が一度に悔い改め、神を信じましたが、主イエスの十字架により開かれた天国に、どれ程の人々が凱旋したのでしょうか。

2、ソロモンは旧約聖書最高の知恵者です。彼は見える世界の知恵を神から授けられました。しかし主イエスは人間の知り得ない、霊の世界について全て知っておられる方です。(v42)

①主イエスに追い出された心の奥底に潜む悪霊は、何を求めていますか。(v43)

②きれいな、誰も住んでいない空き家とは、本来、どなたに居て頂かなければならなかったのでしょうか。(v44)

③これは私たちに対する警告です。私たちはどうしたら良いのでしょうか。(v45)

Ⅲ、主イエスの家族とされる恵み (マタイ12:46～50)

1、主イエスの処に、主イエスの母と兄弟が会いに来ていました。主イエスはそのとき、弟子たちの方に手を伸ばして、何と言われましたか。(v49～50)

2、弟子たちの方にいる者たちとは、どのような人たちの事でしょうか。

3、主イエスのご自分の家族のために払う以上の愛を、私たちに注いで下さいました。この大きな愛に、私たちはどのように応えることができるのでしょうか。

* **ディスカッション** (心を開いて話し合ってみましょう)

Q. 今日学んだことについて、思うこと、教えられたことを、分かち合いましょう。